

「今ここにある問題」として取り組むために



2019年度 第39回  
府立人研 研究集会

府立人研だより

大阪府立学校人権教育研究会事務局  
2019年12月17日 第13号発行

日時:2020年1月24日(金)  
10:00~17:00(受付開始 9:30)

場所:府立市岡高等学校

アクセス:

JR環状線・大阪メトロ中央線

「弁天町」駅(東口から)東南東へ約400m

資料代は¥1,000です。

大人教泉南大会へ参加された方は、その参加券についている府立人研第39回研究集会参加券をお持ちください。資料代不要となります

★お願い **名札とスリッパ**をご持参ください。



別紙【申込用紙】にて、希望の分科会を記入していただき、E-mail または 遞送便、FAXにてお申し込みください。  
お気をつけてお越しください。お待ちしております。

午前 **全体会** 10:00~12:15 場所:市岡高校 5F 視聴覚教室

人権を基軸とした『道徳教育』とは

講師:園田 雅春 さん (びわこ成蹊スポーツ大学 客員教授)

本年度の府立人研の研究交流活動の具体的な取り組みの一つとして、人権を基軸とした観点から「道徳教育」を研究すると策定しました。そこで、全体会では、講師に園田雅春さんを迎え、教科「道徳」ができてきた経緯、「人権を基軸とした道徳教育」とはどのような内容なのか、「道徳教育」をおこなう前提として自尊感情を高めておく必要があることなどを、具体的な教材の紹介も含めて講演をおこなっていただきます。高校現場でも道徳教育推進教師を決めることになったことを踏まえ、人権を基軸とした「道徳教育」について考えていく機会にしたいと思います。

★書籍販売あります。



午後 **分科会** 14:00～17:00 場所:市岡高校

第1分科会	第2分科会	第3分科会
<p>子どもの権利 が守られる学校とは</p> <p>講演 原田 薫さん (SAP子どもサポートセンター 代表)</p>	<p>進路保障のあり方 ～学ぶことは、生きること～</p> <p>講演 前川 喜平さん (現代教育行政研究会 代表)</p>	<p>『バリバラ』の挑戦 ～マイノリティーが社会を変える～</p> <p>講演 森下 光泰さん (NHK大阪放送局制作部(チーフプロデューサー)) 東 佳実さん (障害者自立支援施設センタースタッフ)</p>
<p>2019年度は、「子どもの権利条約」が国連で採択されて30年めにあたることから、本分科会を企画しました。</p> <p>そもそも「子どもの権利とは何か」、また、子どもの権利侵害である「子どもへの暴力とは何か」、その定義を明確化・共有化し、子どもの権利を守るための予防教育である『CAP (Child Assault Prevention=子どもへの暴力防止)プログラム』のアプローチを紹介します。『CAPプログラム』には、エンパワメント・人権意識・コミュニティの3つの柱があり、それらをベースに「子どもが自分の大切さを実感できる社会づくり」をめざすプログラムです。</p> <p>今回は特に「エンパワメント=内なる力の活性化」という理念に基づいて、「子どもの権利を守るために学校ができることは何か」を参加者のみなさんとともに話し合い、検討していきます。</p>	<p>今回、前川喜平さん(元文科省事務次官、現代教育行政研究会 代表)をお招きして、著書『前川喜平 教育の中のマイノリティを語る』(明石書店)から、夜間中学、高校中退、外国につながる子どもたちの現状など大阪の子どもたちが直面している課題について大いに語っていただきます。前川さんの活動の原点は、「個人の尊厳から出発する教育」です。</p> <p>憲法第26条には「すべて国民は、法律の定めるところにより、その能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有する」とあります。これまで社会的マイノリティへのまなざしを基本にLGBT支援や、夜間中学の重要性を訴え続けてこられました。まさに「進路保障」として取り組んできたテーマであり、今一度その意義を再確認したいと思います。</p> <p>年度末へ向け、お忙しいことと存じますが、この機会に是非いらしてください。お待ちしております。 ★書籍販売あります。</p>	<p>NHK・Eテレで毎週木曜20時から放送している『バリバラ』。「みんなのためのバリアフリー・バラエティー」として、生きづらさを抱えるすべてのマイノリティーのバリアを壊そうと、さまざまなテーマに取り組んでいます。2012年「障害者のための情報バラエティー」としてスタートして以来、「ぜったい当事者主義」を基本に掲げてきました。</p> <p>今回は、番組の制作を担当する森下光泰さんと出演者の東佳実さんを講師にお招きし、番組を制作するきっかけや「バラエティー」という形、「笑い」という手法、障がい者の描き方・描かれ方、社会に根強い差別意識やマイノリティーを取り巻く壁とどう向き合うか、「みんなちがって、みんないい」「感動ポルノ」「多様性」などをキーワードに語っていただきます。</p> <p>多くの方々にご参加されることを期待しています。</p>

**府立人研** 大阪府立学校人権教育研究会  
〒533-0024 大阪市東淀川区柴島1丁目7番106号  
(府立柴島高等学校内)  
※送付便には「府立人研」とお書きください。

TEL・FAX 06-6324-3822 (直通)  
E-mail furitsujinken@nifty.com  
URL http://furitsujinken.in.cocan.jp/



↑府立人研HP  
をご覧ください!

**便利です“活案”メール!!**

府立人研では、“活動案内メール”を配信しています。たより(行事の案内)や通信(活動報告)の発行をお知らせします。みなさんのEメールアドレスを、この機会にぜひ登録ください。

件名に「活動案内メール希望」、本文に「学校名・名前」を記入して、左記アドレスまで送信してください。



\*「府立人研だより」の掲示・配布をお願いいたします。各校の人権教育の充実にお役立ただけましたら幸いです。\*